



令和 7 年 12 月 18 日

九州地方整備局

福岡国道事務所

しんぐう
新宮 スマートインターチェンジ(仮称)

連結許可の伝達式を行います

令和 7 年 12 月 5 日に国土交通大臣から新宮スマートインターチェンジ（仮称）の設置が許可されました。

これを受けて、国から新宮町へ連結許可の伝達式を以下のとおり開催します。

※連結許可とは：スマートインターチェンジを設置するには、高速自動車国道法に基づき、
高速道路に連結する道路の管理者が国土交通大臣の許可を受ける必要があります。

1. 日時：令和 7 年 12 月 24 日（水）13：15～13：45（予定）

2. 場所：新宮町役場（3階 第2委員会室）

3. 出席予定者：

新宮町長（申請者）

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所長（伝達者）

福岡県 県土整備部 道路建設課長

西日本高速道路(株) 九州支社 北九州高速道路事務所長

4. 次第：①開会

②連結許可の伝達

③記念撮影

5. 資料：別紙－1 新宮スマートインターチェンジ（仮称）の概要・整備効果

別紙－2 連結許可の伝達式 取材申込書

【問い合わせ先】

九州地方整備局 福岡国道事務所 技術副所長 藤木 厚志(内線204)

計画課長 ながまつ ひさたか 永松 寿隆(内線451)

電話：092－681－4731(代表)

■九州自動車道 新宮スマートIC（仮称）

<概 要>

路線名：九州縦貫自動車道鹿児島線

（古賀IC～福岡IC間）

設置場所：福岡県糟屋郡新宮町

接続形式：本線直結型

形式：全方向（4/4）

運用形態：全車種 24時間

<位置図>



出典：国土地理院

整備効果 東部地域の地域振興支援

- ・新宮町は、西部・中部に人口が集中・増加する一方、東部では都市基盤整備の遅れから土地利用が進まず人口が減少している。
- ・町東部地域の振興につながるまちづくり実現を目指し、立花口地区スマートインターチェンジ周辺開発事業が進行している。
- ・開発事業計画地周辺に新宮スマートIC（仮称）を整備することで、本計画の事業ポテンシャルを高め、新宮町東部地域の地域振興を後押しする。



整備効果 企業誘致の促進

- ・国道3号沿線の「三代土地区画整理事業」の開発が進み、物流企業や食品工場等を誘致する。
- ・しかし、三代土地区画整理事業区域と最寄りの古賀ICまでの区間に主要渋滞箇所が3箇所あり、アクセス性の低下が課題である。
- ・新宮スマートIC（仮称）の整備により渋滞箇所を回避した高速道路へのアクセスが可能となり、企業誘致の強力な推進が図られる。

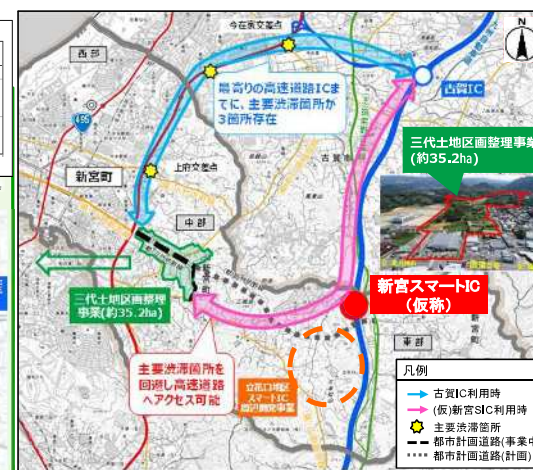
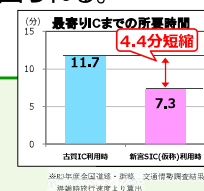
■事業区域周辺

【新宮町の重要な都市づくりの取組】
「新宮町都市計画マスタープラン」

＜三代土地区画整理事業＞

物流生産地区：
流通業務施設、
食品工場等の
立地誘導を図り、
雇用促進を支援。

<整備イメージ>



しんぐう
新宮 スマートインターチェンジ(仮称)

連結許可の伝達式 取材申込書

※令和７年１２月２４日（水）の伝達式について、取材を希望される報道機関の方々におかれましては、事前に登録をお願いします。

FAX送信期限：１２月２３日（火）１２時迄

国土交通省九州地方整備局

福岡国道事務所 計画課宛 担当 永松

TEL：０９２－６８１－４７３１

FAX：０９２－６８２－７７６３

１．報道機関名（会社名及び部署名）

２．氏名等

○氏名（複数で出席される場合は代表者のみで結構です）

○連絡先（当日連絡可能な携帯番号等）

○人数（代表者を含む）
